

写真は語る IV



弱い自分に贈る言葉

みのすけ



楽（たの）しく生きる為の努力を

楽（らく）して生きる事と思い込み、反省の日々を暮らす。



自己の思い込みを捨て、相手の立場だけで思考する。
この時は自己主張は死んだも同然であるがそれも良しとする。
すると相手の言い分が多少は理解出来てくる。
相手側からの問題点が分かってこそ解決に結びつく。
一歩進展した新しい自分を生むことになる。
諺に「死んでこそ浮かぶ瀬もある」



殻を破りたい挑戦的な自分がある。
自己の強欲に我慢強い自分もいる。
一方に偏ると無理が悩みに変わってくる。
共に格闘するところに遅いが確かな成長がある。



感謝の気持ちを素直に表す事は協力者を作る。

相手の間違いを指摘することで強い信頼を築くこともある。

自己反省し過ぎると弱気に陥り、反省が出来ないと同じ失敗を繰り返す。

信頼関係が築けない自分勝手な人とは喧嘩せず、少しずつ距離を開け精神的に楽に生き、好機への準備期間と思う。

自分を殺してまで会社の言いなりになる時代ではない。



有名政治家、一流経営者の失墜劇にはいとまがない。
人にはそれぞれに持ち味の運不運があり、人生の勝ち負けは死ぬ間際まで分からない。
無理な人生で討ち死にするより、散りぎわの美学が必要な時代かも。
人それぞれに尺度が違い、すべての尺度に当てはまるものはない。

写真は事実を写すものですがその事実が2つ以上重なると虚像を作ることができます。
その写真上の虚像作成術が画像合成や多重露出の面白味です。
画像合成や多重露出は幻想表現や遠く離れたものを一緒に並べることが出来ます。
撮影者の発想やアイデア次第で、より自由な創造的世界を作り出せます。
表紙と前頁5枚の写真はすべて画像合成です。

多重露出撮影の方法は別冊で無料の「コスモスの多重露出撮影」をご覧ください。
ブックログで著者名”みのすけ”で検索するかGoogleで”多重露出撮影”で検索すると
「コスモスの多重露出撮影」が出て来ます。
「チューリップの多重露出撮影」「バラの多重露出撮影」も無料で増刊しております。

ご覧いただき有難うございました。
写真素材サイト”Pixta”でも写真を掲載しています。
よろしければそちらもご覧ください。

写真は語る IV

<http://p.booklog.jp/book/75132>

著者：みのすけ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/minosuke7/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/75132>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/75132>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ